

2006年 8月10日

公式規則公報 (第11号)

本文書は、「公式規則公報第10号」(2005年8月16日発行)の内容の訂正を公報するものである。本公報の内容は、即時に適用する。

記

対象篇章条 : 6-1-2-a

公式規則公報10号の規定

: プレースキック時のホルダーとキッカーを除くAチームの全プレーヤーは、ボールの後方にいなければならない。(A. R. 6-1-2-VおよびVI)[S18]

罰則: ライブボール中の反則。プレvias・スポットから5ヤード、またはBチームのラン後にBチームに所属するボールデッドの地点から5ヤード、またはタッチバックによりボールが置かれた地点。(A. R. 6-1-2-VII)[S18]

訂正後規定

: プレースキック時のホルダーとキッカーを除くAチームの全プレーヤーは、ボールの後方にいなければならない。(A. R. 6-1-2-VおよびVI)[S18]

罰則: ライブボール中の反則。プレvias・スポットから5ヤード、またはBチームのラン後にBチームに所属するボールデッドの地点から5ヤード、またはタッチバックによりボールが置かれた地点 から5ヤード。(A. R. 6-1-2-VII)[S18]

(下線部が訂正箇所)

なお、本訂正後規定は、2006年度公式規則変更内容決定報(2006年7月11日発行)に掲載されており、また「2006~2007 アメリカンフットボール公式規則・公式規則解説書」に反映済みである。

以上